

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち1枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|--------------|------|------------------------|---|-------|--------------|
| 1 | 2番 松元 正議員 | 20分 | 小学校・中学校の パソコン教育について | <p>1 これまでの活用状況、整備状況について たとえば、パソコン教育の実績として (1) どのように活用されたか (2) 何が（どういうことが）達成されたか。 そして、パソコン教育はどのように位置付けされているのか。主に誰が教えているのか。</p> <p>2 新しい環境において (1) どのような活用がなされるのか (2) 何を目標とするのか</p> <p>3 全教職員にパソコンが配置されるそうだが、 (1) どのような活用がなされるのか (2) どのようなデータが入力され、どのように何に使われるのか。 市民サービスとしての子育てデータの入力はなされるのか。</p> | 教育長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち2枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|---------------|------|-------------------------|---|-----------|--------------|
| 2 | 4番 前田 和文議員 | 30分 | 1 市道の整備計画と国道工事の進捗把握について | <p>1 市道、大道・下青木線の改修・整備をどのように計画し、取り組んでいるのか。</p> <p>2 国道267号木ノ氏バイパスの進捗状況をどのように把握しているのか。また工事中断による土砂流出が発生しているが周辺地域住民の不安解消に向け県とどのように協議し、対応しているのか。</p> <p>3 山間部に多い狭隘道路（きょうあいどうろ）の対策として待避所設置への取り組みはどのようになされているのか。</p> | 市長 | 担当課長 |
| | | | 2 インフルエンザ対策について | <p>1 新型インフルエンザの現在の感染状況はどのように把握されているのか。</p> <p>2 小中学校におけるその対策はどのようになされているのか。</p> <p>3 保育園、学童クラブ等へ指導や連携はどのようになされているのか。</p> <p>4 一般市民への対策広報は徹底されているか。</p> <p>5 市職員への対策と市民対応マニュアルはどのような内容になっているか。</p> <p>6 医療機関との連携・協議はなされているか。またどのような課題を把握しているか。</p> | 市長 教育長 | 担当課長 |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち3枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|---------------|------|-----------------------------------|---|-------|--------------|
| 3 | 7番 今吉 光一議員 | 40分 | 1 市内を流れる河川の水質及び浄化するためのこれまでの対策と成果は | <p>1 市内の中心を横断する川内川と支流の水質はこれまで何度となく議論なされてきたが、汚染の原因として生活排水や家畜のし尿が原因とされ、合併浄化槽の普及政策や「産業廃棄物処理法」の施行により、当然の結果として改善されているはずであるがどうか。</p> <p>2 最近気になっている河川で楠本公園に接している川は上流には水源地があり、菱刈地域の市民の飲み水として利用されているが、当然のこととしてボーリングにより地下水をポンプアップされており、現状では水質に問題はないと思うが、透明度に疑問を感じている。長期的視点で捉えた時、浸水により汚濁も懸念されるがどう考えているか。</p> <p>3 また公園として年間を通じて利用者があり、楠本川が遊びの場となっているが水質に問題がないか。</p> | 市長 | |
| | | | 2 学校給食センター建設の現状と構想 | <p>1 来年度建設が予定されている学校給食センターの現在の進捗状況はどうなっているか。</p> <p>2 資材として管内もしくは県内産の木材を基本として活用する方向が望ましいと考えるが、どうか。</p> | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち4枚目)

| 順位 | 発 言 者 | 発 言 時 間 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|----------------|---------|---------|---|-------|--------------|
| 4 | 17番 中村 周二議員 | 30分 | 補助金について | 商工会を含めて、色んな団体への補助金（祭り、花火大会等々）を今から先も出していけるのだろうか。街路灯についても、こんな不景気の中、商工業者だけに管理運営をまかせているものが多い。小さな組織も自分達で金策をしてやっているが、不景気で行動が鈍り、やれない組織も出てきている。市として、補助金を含めて、どんな考え方でやっていくのか伺いたい。 | 市 長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち5枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|---------------|------|--------------|--|-------|--------------|
| 5 | 9番 沖田 義一議員 | 20分 | 1 堆肥センターについて | <p>今年4月より稼働しているが、現状と課題について</p> <p>1 全ての工事（付帯工事を含めて）終了は。又県からの引き渡しはいつか。</p> <p>2 当初の計画通りの「安全で安心な有機肥料」が製造出来ているのか。また、改善すべき点はどこか。1日の処理量（トン）、製造量（袋、キロ）は。</p> <p>3 えひめA-1方式の脱臭方式でにおいが抑制できているのか。年間コストはいくらか。他方式と比べてどうか。どこで、どのように使用しているのか。</p> <p>4 堆肥の確保と製品の販売計画、販売経路について</p> <p>5 販売価格について</p> <p>6 収支について（日々工夫し、改善していく訳であるが）何年で軌道に乗ると計画しているのか。</p> <p>7 職場環境はどうか。（3Kと呼ばれない快適な環境であってほしい）</p> | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち6枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|-----|------|------------|---|-------|--------------|
| | | | 2 曾木の滝について | <p>1 曾木の滝公園くぼ地埋立については、以前から要望があった。埋立後の利用としてどのような事を考えているのか。</p> <p>2 現在曾木の滝周辺は大規模な開発が行われている。曾木の滝大橋の完成に伴う広域農道の完成、曾木の滝発電所遺構が国の登録有形文化財に指定され、野口遵の小説の出版も予定されています。また、下流には曾木の滝発電所遺構が展望できる公園や散策道路も整備されています。曾木の滝が日本の滝100選に選ばれなかった理由に挙げられた橋の撤去も計画されていて曾木の滝の滝周辺は大きく変貌してしまいます。</p> <p>また、「平成百景」の24位にも選出され、全国区の滝としての名声も高まっているこの機会を大切に、逃してはならない、大多数の市民も期待しています。曾木の滝を魅力ある新しい観光地として、変える事のできる最後のチャンスだと思っている。伊佐市はどのような絵を描いているのか。</p> <p>3 先の議会で「行政だけの開発には限界もあり、今後は民間活力が主流になる」等の趣旨の答弁であり、理解もできることであるが、民間の活力を具体的に検討されているのか。</p> <p>4 下殿の緑地公園整備に60,000千円の補正が提案されている。この緑地公園と曾木の滝を結ぶ一帯を川と滝と花、みどりの癒しの緑地とするような事は考えられないか。</p> | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち7枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|---------------|------|-----------------|---|-------|--------------|
| 6 | 3番 久保 教仁議員 | 30分 | 1 現行・学校給食について | 1 給食費滞納について 2 食材の地産率ほどの程度か 3 学校部局の給食（菱刈地区）と給食センター（大口地区）に於ける食材の購入方法は 4 現・給食センターに於ける入札の在り方に検討の余地はないか | 教育長 | |
| | | | 2 新設・給食センターについて | 1 菱刈地区の学校・PTA・地域への説明について 2 一食当りのコストは、従前と比べてどうか 3 伊佐市学校給食センターの建設工程について | 教育長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち8枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|----------------|------|---------------|--|-----------|--------------|
| 7 | 12番 柿木原榮一議員 | 40分 | 1 全国学力テストについて | <p>1 2009年度全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の結果が8月27日に、公表されたが、伊佐市の状況と伊佐市教育委員会としてどのような形で受け止められたのか。</p> <p>2 6月議会で学力向上は取り上げたところですが、この学力テストを省みて、施策の検証、施策の徹底は、又、立ち上げられた教育開発研究委員会の役割・改善点はなかったのか。</p> <p>3 鹿児島県教育委員会の教育事務所別成績固定化で下位が決定しつつありますが、前議会で教育委員会は学力向上のために施策をやっておいでであると報告されておいでであるが、島のある自治体の町では、塾を開講した、広島県の尾道市教育委員会は公文塾の採用、学力向上の著しい秋田県の教育現場との交流等、各自治体は工夫をやっておいでですが、幸い伊佐市にはたくさんの塾がありますが、民間の塾の活用の考えはできないのか。</p> <p>4 市長は「2009年度学力テスト結果について」の教育委員会報告について、我が伊佐市の学力の感想は、どうですか。</p> <p>5 市長は、2年くらい前の施政方針で米百俵のことを例にとりて言われたと思いますが、又、極論では前置きをされたが、伊佐市では伊佐市独自の教育を今年度より、来年度と地道に支えて・大学等に行かなくても会社を切り盛る人もと答弁されましたが、学力向上のため、経済力のある家庭では、伊佐市の小学校から他の地区の中学校へ転校の話も聞こえてきますが、基礎学力だけはしっかり学ばせたいが、どうか。</p> | 市長 教育長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち9枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|-----|------|-----------------------|--|-------|--------------|
| | | | 2 通称農道ふるさと道路の維持管理について | <p>1 伊佐市菱刈前目から、ふれあい橋を経由し、伊佐市大口里・大田・小木原に至る道路であるが、近年大型トレーラー・重量のある地金を積んだ車の往来が激しいが交通事故の心配に、伊佐市が管理してオーバーレイで補修等の維持管理をやっておられるが一般会計から歳出されておいでである。山野線の線路沿いを埋めてアスファルト舗装したものであるが、舗装の痛みが目につき、道路沿いの住民の方々から、家が揺れる・屋根の瓦がずれるとの心配の声が聞こえてきます。いまでは、大口ふれあいセンター・朝日町の交差点で左に曲がって国道267号にいきますが、又、右に曲がり人吉にも行きます。伊佐市として毎年の通行調査を行う考えがあるか。</p> <p>2 菱刈前目から堀切峠に行く県道も伊佐警察署に大型の車の通過時の騒音・家の揺れ・瓦の落下等の心配の苦情が届いているようですが、伊佐市として対策をたてておいでか。</p> <p>3 運送会社は大型車・トレーラー類の通行道路を陸運局に届けておられると思うが、トラック協会等に通行に関して農道等使用の自粛をお願いされる考えはないか。</p> <p>4 国道並の規格で道路の整備をされる考えはないのか。オーバーレイで今まで同様に済みますのか。</p> <p>5 ふるさと農道に廃館になった焼酎資料館木樽の標識が下がっていますが、どのようになされるのか。</p> <p>6 道路等の不備で個人の財産等に危害があったら、どうなるのか。</p> | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち10枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|----------------|------|-------------------|---|-----------|--------------|
| 8 | 13番 福本千枝子議員 | 40分 | 1 新型インフルエンザ対策について | <p>新型インフルエンザが世界的に猛威を奮い、国内でもすでに8人(9/1現在)の死亡者が出ている。新学期になり学級閉鎖が相次いでいる。本市においても部活動の生徒への感染も発生した。10月がピークとされるが、本市の対応はどうするのか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保育園を含む幼児・児童・生徒の対応策は 2 ワクチン接種の順位と不足分はどうするのか 3 人々が集うスポーツ大会や文化祭の対応策は 4 虚弱な高齢者対応策は | 市長 教育長 | |
| | | | 2 各種ガン検診について | <p>今や男性の2人に1人、女性の3人に1人はガンになるといわれている。特に死亡率が高いのは全国・県でも肺ガンがトップを占め、大腸ガン、乳ガンも増加傾向にある。早期発見・早期治療が求められるが、そこで本市の取り組みについて伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 現在の各種ガン検診の受診率は 2 その中での罹患者とその後について 3 女性特有のガンである乳ガン検診は2年に1回だが、毎年の検診ができないか。 4 受診率向上のために各地域で受診はできないか。 | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち11枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|----------------|------|----------------------|---|-------|--------------|
| 9 | 18番 古城 恵人議員 | 40分 | 1 川内川激特事業に関連する事項について | <p>1 阿波井堰可動堰改修に係るデータ提出について 今回の激特事業の説明のなかで改修にあたっては、上・中・下流のバランスを考慮した河川改修に努めていると川内川河川事務所は説明しています。2015年には、阿波井堰が可動堰に改修されることが決定しているが、阿波井堰が固定堰から可動堰に改修されることによって伊佐地区への流水量や水勢がどう変化するのかといったデータ等何ひとつ示されていません。本市は、地域住民の不安解消と安全・安心の地域づくりのためにも国交省・川内川河川事務所にデータの提出を求める必要がある。</p> <p>2 内水対策について 先般、さつま町では国交省・川内川河川事務所がポンプ車の配備を決定した。また、去る7月21日に行われた本市「水害につよいまちづくり委員会」の陳情行動では、内水対策のポンプ車の配備の要望に対して「内水対策は自治体と連携して対応したい。」と回答している。本市の排水ポンプ要望箇所について、本市と国交省・川内川河川事務所はどのような連携をされようとしているのか。本市独自の内水対策は必要ないか。具体的に示されたい。</p> | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち12枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|-----|------|------------------------------|---|-------|--------------|
| | | | 2 大鶴湖に沿う県道404号の整備にふさわしい桜の植栽を | <p>本市とさつま町をつなぐ県道404号線沿いは、曾木の滝、大鶴湖、鶴田ダムと有望な観光資源であり奥薩摩・水とみどりの里づくり推進協議会で道路整備等に力を注がれているところである。</p> <p>今月の市議会だより表紙には、新曾木大橋の完成予想写真が掲載されている。市民からも曾木の滝が、大きな観光スポットとして脚光をあびることを期待されている。</p> <p>かつて昭和40年前後には、鹿児島からもみじ祭り列車も運行された経緯もあり、大鶴湖沿いに桜、紫陽花が植栽されてきた。今また、曾木発電所跡展望所付近など一部は、整備され植栽されているところもある。老木となって朽ち果てようとしている桜、わずかにのこる紫陽花などこのまま放置されるのか。</p> <p>1 県道404号道路整備にふさわしい、観光スポットになるプロムナードづくりに知恵をしばれないのか。なるべくお金のかからぬ植栽は考えられないか。本市の地域振興にかける構想はあるのか、ないのか示されたい。</p> <p>2 この曾木の滝、新曾木大橋完成に向けPRの企画等はあるのか。検討されていないのか、伺いたい。</p> | 市長 | |
| | | | 3 伊佐地区のブロードバンド整備の現状と課題について | <p>1 6月議会で地上デジタル放送対応と携帯電話通話不能地区解消支援対応について質された。光ファイバー高速ネットの伊佐地区の整備の現状について実情の説明を伺いたい。</p> <p>2 伊佐市は、光ファイバー高速ネット(ブロードバンド)整備の課題とこれから関係機関にどう取り組む考えか説明されたい。</p> | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち13枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|---------------|------|---------------------|--|-------------------|--------------|
| 10 | 5番 諏訪 信一議員 | 30分 | 1 遊休農地及び耕作放棄地対策について | 全国的な問題となっている遊休農地及び耕作放棄地が、農林業への影響を大きくしている現状でもあります。 1 遊休農地及び耕作放棄地となった原因は 2 高齢化に伴い後継者不足か 3 今後の対策と指導について | 市長 農業委員会 会長 | 担当課長 |
| | | | 2 空家、廃屋の対策について | 高齢化に伴い空家、廃屋が数多く見受けられます。定住促進に向けて取り組みもされていますが、空家、廃屋の調査はされているのか伺いたい。 1 空家、廃屋の件数 2 固定資産税の徴収はどうなっているのか 3 解体、撤去に補助金の支出は考えられないのか | 市長 | 担当課長 |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち14枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|----------------|------|-------------|--|-------|--------------|
| 11 | 10番 鶴田 公紀議員 | 40分 | 市長の政治姿勢について | 1 合併後2年目になる伊佐市政の平成22年度の所信と基本的施策の考え方及び予算編成のあり方について 2 郷土芸能の継承まちづくりはできないか。 3 人事管理について 4 市道八坂・井手原線の改良工事について | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち15枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|----------------|------|-------------------------|--|-------|--------------|
| 12 | 15番 森山 善友議員 | 40分 | 1 市立小中学校の統合問題について | <p>先の衆議院選挙において政権交代がされ、大きく国政も変わろうかと思われていますが、そのなかでも少子化対策も子ども手当の充実等で大きく変わると思われていますが、小中学校等の問題解決にはまだ時間がかかりそうです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今日までの地区説明会について 2 今後の対策について 3 小中学校の一貫教育の考え方について 4 伊佐市全体としての再編等について（通学区域を含め） | 教 育 長 | |
| | | | 2 政権交代による本市のこれからの対応について | <p>長く続いた自民党政権が今回の選挙で民主党へと変わったが、市長の今後の対応と政策について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 国政への対応について 2 公共工事等の見方について 3 農政関係について | 市 長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち16枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|---------------|------|------------------------|---|-----------|--------------|
| 13 | 6番 畑中 香子議員 | 40分 | 1 国保税の減免について | 前回の議会で質問をした国保税の減免について、検討がなされたか。近隣自治体の減額の割合などは。 | 市長 | |
| | | | 2 小中学校普通教室へのストーブ設置について | 市内小中学校の普通教室にストーブを設置して子どもたちが勉強しやすい教室へと教育環境を整えるべきではないか。 | 市長 教育長 | |
| | | | 3 防犯灯設置について | 市内各地で防犯灯設置の要望があがっている。大田のホームセンター店舗あと付近では近隣の住宅が窓を割られるなどの犯罪が起こっており、設置が急がれると思うがどうか。自治会に要望を聞くなどし、実態調査を踏まえて子どもたちの通学路など緊急性の高い部分から防犯灯を設置していく考えはないか。 | 市長 | |
| | | | 4 林業の活性化について | 価格が低迷している杉やヒノキにかえて竹の生産を推進していく考えはないか。 | 市長 | |
| | | | 5 市道の整備について | 羽月駅前須原線の市道については、地元住民への説明では当初須原方面へ抜けるという説明であったようだが、現在の状況と今後の計画は。この市道脇の側溝に蓋がないため、通行人がケガをするなど住民から蓋を設置してほしいと要望があがっている。早急に対応すべきではないか。 | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち17枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|----------------|------|--------------------|--|-------|--------------|
| 14 | 20番 岩元 克頼議員 | 30分 | 今後の男女共同参画政策と推進について | <p>政策の策定や推進に関する市長の基本的見解について示された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 旧おおくち男女共同参画プランの進捗と総括 2 今後の政策の策定においては計画の体系をどのようなものとしていくか。 3 政策の推進体制をどう整備するか。 | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち18枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|----------------|------|--------------|--|-------|--------------|
| 15 | 14番 市来 弘行議員 | 30分 | 急ぐべき政策課題について | <p>1 市内全域を対象とした簡易防災無線の設置とその取り組みについて</p> <p>現在、市内の各自治会から地域防災無線設置に対する要望・申請が急増している。その背景には、突発的に起こる自然災害や地域内の防犯・安全に対する大きな不安が住民の間に蓄積していると思われる。また、地域の高齢化が急速に進んでいくなかで地域住民同士のコミュニケーションを何としてでもより一層円滑にしていきたいとの「地域住民の切実な思い」が込められているような気がする。</p> <p>しかるにこのことに対する市の現在の対応策は住民の期待を正面から切り捨てているように思える。果たして現在の対応策で良いと考えているのであろうか。</p> <p>(1) この事業を現在のむらづくり推進事業とは切り離し、明確な設置計画のもと、推進していく考えはないのか。</p> <p>(2) 現在、県内については霧島・南九州両市がこの事業について積極的に推進している。霧島市については、申請が出されてきたものについて、その事業費の60%、南九州市については50%、市がそれぞれ補助しこの事業を進めている。今年度、霧島市が4,276万円(3年目)、南九州市が3,800万円(初年度)でそれぞれ予算化している。当市の対応策についてお聞きしたい。</p> | 市長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち19枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|---------------|------|------------|--|-----------|--------------|
| 16 | 16番 鶴木 誠議員 | 35分 | 伊佐市の発展を願って | <p>9月議会の一般質問は来年度の事業計画、予算編成期に入る前の大事な時である。</p> <p>これまでの3回の定例議会で感じたことを率直に質問したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長、教育長は議会及び議員をどのように位置づけているのか認識を伺いたい。 ・これまでの一般質問の答弁は意見を聞くという姿勢が感じられない。 ・質問する議員は市民の代弁者としてそれぞれが調査・研究し、質問・提言をしている。 <p>各議員の質問の内容が回を増すごとに充実していると思うが、答弁は変わっていない。これまでの答弁を聞いていると市長は提言を受け入れる包容力を感じない。もっともな提言は新しいまちづくりのヒントと思うが、市長、教育長の政策形成のなかで、シンクタンク、いわゆる頭脳集団となる人材はどんな人たちか。今の手法で伊佐市の現在の問題点の解決、将来像が描けるのか。</p> | 市長 教育長 | |

平成21年第3回定例会一般質問

平成21年9月25日・28日・29日

(20枚のうち20枚目)

| 順位 | 発言者 | 発言時間 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 | 長から委任を受けた説明者 |
|----|---------------|------|---------------|---|-------|--------------|
| 17 | 11番 左近充 議員 | 30分 | 1 川内川激特事業について | 1 伊佐市内の工事は予定通り完成するか 2 内水面对策について (1) ポンプの必要な場所は (2) 本城・荒田対策は (3) 地元業者との契約はできないか 3 関連工事も含め、あとどれだけあるか | 市長 | |
| | | | 2 景気対策事業について | 1 地元業者で施行を 2 特殊事業は地元ベンチャーでできないか | 市長 | |